



ふるさとに誇りをもち 心豊かで たくましく生きる児童の育成

～笑顔いっぱい 夢いっぱい ともに学び ともに歩む～

文責 学校長 延東省典

まさに「教育目標の体現」

昨年末のことです。2年生「森脇美空」さんが、校長室を訪ねてきました。彼女は私にこのように言いました。

「“ミマデザイン”に第一小学校に来てもらいたいの
で、手紙を書いていいですか。」 彼女は“ミマ
デザイン”の大ファンのようなのでした。もちろん、返事は
YES。成功するかどうかは分からないけど、「やっ
たろう」の心で挑戦してみてくださいと伝えました。

“ミマデザイン”をご存じでしょうか。美作大学の
宣伝を命に受けて誕生した TVCM キャラクターで、
正式名称は【地域貢献ミマデザイン】。学生がヒー
ローショーを通して、教育的視点をテーマにしたオリ
ジナル脚本を書き上げ、子どもたちにメッセージを
届ける活動をしているヒーローのことです。



美作大学 HP より

手紙を書いたことを知った本校職員が、SDG's を
テーマに1月の給食集会に合わせたの来校をお願い
したところ、「手紙もいただいています。こんなに
熱い思いで待っていてくれる子どもさんがいる
なら喜んで!」とのこと。このことはサプライズと
して計画が進んでいきました。

1月24日(金) いよいよ給食感謝集会当日。満
を持しての“ミマデザイン”の登場! 美作第一小学校
体育館は興奮の渦に包まれました。この様子は、み
まちゃんネル等で放映されました。ご覧になって
いただけたでしょうか。

ショーの終了後、美作第一小学校あてに書いても
らったサインを「森脇美空」さんに代表として受け
取ってもらいました。彼女の喜びで潤んでいる瞳を
見ていると、こちらまで目頭が熱くなりました。



自分の夢を叶えるための行動を起こし、賛同する
周囲の者を巻き込んで動かし、最終的には美作第一
小学校をあげてのイベントへと発展する。まさに、
本校の教育目標そのものだと思えます。もちろ
ん、今回たまたまうまくいっただけという意見もあ
るでしょう。しかし、1粒の種を蒔かなければ、こ
の実りはなかったはずでした。ダメかもしれないけ
ど、手紙を書きたいと思う気持ちを行動に起こした
その姿に、私もエネルギーをもらいました。

ありがとう。

自己決定力の質

メンタル面での生きるエネルギーは、自分で選択
し自分で決定したことをベースに行動することで
得られた達成感から生まれると言われています。そ
の自分で決める(自己決定力)にも質があると言わ
れています。

- 1 楽しいからやる
- 2 やりたいと思うからやる
- 3 重要だからやる
- 4 やらないといけないからやる
- 5 誰かに言われたからやる

もちろん、どちらの質が高く、生きるエネルギー
を生み出す自己決定力かはお分かりだと思います。

子どもたちの「学ぶ」ということに対する捉え方
を1に近づけることができれば、その学びは本物に
なっていくはずです。

「勉強」の語源は、中国語で「無理を強いる」と
いう意味であり、「学ぶ」の語源は「まねぶ」＝「ま
ねる」、赤ちゃんが両親の言葉をくり返し自ら「まね
る」に例えられます。「勉強しなさい」ではなく、「一
緒に学ぼう」と言葉を変えることは、私たち自らの
考え方や行動を変えることになり、子どもの「勉強」
＝「楽しくないもの」という捉えを変えることにつ
ながるのではないのでしょうか。